

次期医学部附属病院長の選考結果・選考過程・選考理由について

1. 次期医学部附属病院長（選考結果）

氏名：池田 智明（いけだ ともあき）

現職：三重大学特命副学長（医療担当）

三重大学大学院医学系研究科生命医科学専攻臨床医学系講座教授（産科婦人科学）

任期：令和4年4月1日から令和7年3月31日まで

2. 選考過程

令和3年 7月29日	役員会において、三重大学医学部附属病院長候補者選考会議（以下「選考会議」という。）委員を選出（ <a href="#">委員名簿はこちら</a> ）
9月24日	第1回選考会議を開催 三重大学医学部附属病院長候補者選考基準の検討
10月12日	第2回選考会議を開催 三重大学医学部附属病院長候補者選考基準、公示（公募）の方法を決定
10月14日	病院長候補者選考に係る公示 [公募期間：令和3年10月19日～11月15日]
11月15日	第3回選考会議を開催 応募状況（池田智明氏1名）を確認し、1名で選考を進めることを決定 ヒアリングの実施方法を決定
12月13日	第4回選考会議を開催 候補適任者によるプレゼンテーションと候補適任者へのヒアリングを実施 池田智明氏を病院長候補者として学長に推薦することを決定
12月14日	選考会議から学長に対し、池田智明氏を病院長候補者として推薦する旨の通知
12月23日	学長が、池田智明氏を次期病院長に決定、役員会において報告

### 3. 選考理由

以下の理由から、池田智明氏が三重大学医学部附属病院長候補者選考基準において定める資質・能力を有していると判断し、次期病院長とすることを決定した。

- ・ 特定機能病院である三重大学医学部附属病院において、病院の要となる中央診療施設の責任者を複数務めたほか、6年以上もの間、副病院長として管理運営・経営の枢機に参画しており、責任者、管理者としての経験を十分に積んでいること。
- ・ 三重大学医学部附属病院医療安全管理委員会委員や妊産婦死亡症例検討評価委員会など、院内・院外において医療安全管理に係る業務の経験を十分に積んでいること。
- ・ 上記の経験を通じて、医療安全管理、教育・研究、高度先進医療、地域医療、病院経営などに関する見識・知見を十分に有していること。
- ・ 三重大学医学部附属病院の将来について、明確なビジョンを有していること。
- ・ 病院長として必要な実行力・指導力に加え、周りと折り合い、様々な意見に真摯に耳を傾ける柔軟性を兼ね備えており、人格的にも非常に優れていること。

以上